

NACCS業務資料 海上編

【出港前報告制度にかかわる照会業務】



輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社

平成29年12月更新

■ 照会業務(出港前報告関連業務)

● 出港前報告照会(IAR)	3
● 出港前報告一覧照会(IML)	10
● 申請者情報照会 (IRI)	21
● 積荷目録状況照会(IMI)	23
● 貨物情報照会(ICG)	28
● 参考：リスク分析結果の事前通知	32

照会業務 (出港前報告関連業務)

■ 出港前報告照会(IAR)

- 出港前報告情報をB/L単位で照会する業務。
 - 出港前報告業務等(AMR,CMR,AHR,CHR)で登録した情報に基づき、B/L番号単位にオーシャン(マスター)B/L、及びハウスB/Lの出港前報告情報を照会する業務。
 - オーシャン(マスター)B/Lの場合は船卸許可申請情報を併せて照会可能。

<p>照会者</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・NACCS利用者としてシステムに登録された利用者であり、以下のいずれかの条件を満たすこと <p>船会社(共同運航の場合は、本船利用船会社毎に実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力された船会社コードの利用者 ・入力されたB/Lに登録された通知先と同一であること <p>船舶代理店</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入力の船卸港が日本の場合、当該港で本船利用船会社との受委託関係がシステムに登録されている ・入力の船卸港が日本でない ・入力されたB/Lに登録された通知先と同一であること <p>NVOCC</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AHR業務等を行った利用者と同じである ・入力されたB/Lに登録された通知先と同一であること 												
<p>特記事項</p>	<p>(1)ハウスB/Lを照会する場合、荷送受人等の項目に対する照会可否については、下表のとおり。</p> <table border="1" data-bbox="280 696 1831 916"> <thead> <tr> <th>照会実施者 \ 登録者</th> <th>NVOCC</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>船会社</td> <td>× *1</td> <td>*1 AHR業務等において登録された通知先と照会者が同一である場合は、照会可能。</td> </tr> <tr> <td>船舶代理店</td> <td>× *1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>NVOCC</td> <td>○</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>対象項目は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・荷送人の各欄、荷受人の各欄、着荷通知先の各欄 ・海上運賃(フレート) ・海上運賃通貨種別コード ・価格 ・価格通貨種別コード ・社内整理番号 <p>(2)AMR業務未済マスターB/L(AHR業務にて登録されたマスターB/L)を照会した場合は、以下の項目のみ出力される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処理結果コード ・B/L番号 ・更新年月日、更新時刻、更新業務コード、更新利用者 ・船舶コード ・航海番号 ・船会社コード ・貨物識別 ・関連B/L事前通知識別 ・ハウスB/L報告完了識別 ・船積港コード ・船積港枝番 ・船卸港コード ・不一致識別(マスターB/L未登録) 	照会実施者 \ 登録者	NVOCC		船会社	× *1	*1 AHR業務等において登録された通知先と照会者が同一である場合は、照会可能。	船舶代理店	× *1		NVOCC	○	
照会実施者 \ 登録者	NVOCC												
船会社	× *1	*1 AHR業務等において登録された通知先と照会者が同一である場合は、照会可能。											
船舶代理店	× *1												
NVOCC	○												

- 出港前報告業務で登録した情報に基づき、B/L単位に出港前報告情報を照会する。

IAR(出港前報告照会)

B/L番号*

マスターB/L照会識別

照会するB/L番号を必須入力してする。
 なお、照会者がNVOCCである場合は、ハウスB/L番号のみ入力することができる。

照会者がNVOCCの場合で、「B/L番号*」欄に入力したハウスB/Lに係るマスターB/Lを照会する場合は、「Y」を必須入力。

利用可能者:
 税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
 (※詳細条件は前項)
 システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
 出港前報告情報 登録後
 (B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告照会 情報

共通部 繰返部

B/L番号 SAKA1234567890A7
 次B/L番号* 次マスターB/L照会識別

更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時	更新業務	更新利用者
2014/01/29 - 17:32	DNC	1ASB0	/ / - :		
2014/01/29 - 09:38	CDN01	0A5AS	/ / - :		
2014/01/28 - 17:35	CMF02	1ASB0	/ / - :		
2014/01/28 - 17:30	CMR	1ASB0	/ / - :		
/ / - :			/ / - :		

出港前報告情報

出港前報告者 1ASB0 - FUNAGASISHA-B0 (TEST)
 出港前報告SP -
 船舶 JNACI502 - NACCSMARU 船舶国籍 PA
 航海番号 0804W 船会社 SAKA

出港前報告日時 2014/01/28 - 17:30 貨物識別 0 貨物差異 事前通知 SPD 関連B/L事前通知
 マスターB/L番号 マスター識別 ハウスB/L報告完了

通知先 1 1ASB7 2 1ADB0 3 1ANB0
 出港予定日時 2014/01/02 - 10:00 グリーン標準時差分(予定) +0900 緩和措置対象地域(予定)

ハウス未登録 マスター未登録 船舶情報不一致 報告期限超過

リスク分析結果事前通知情報

事前通知 SPD
 事前通知件名 *TEST*REQUIRE THE APPLICATION FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION <AMR IS OVERDUE>

通知(指示)内容

1 THE FILER IS REQUIRED TO APPLY FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION TO JAPAN CUSTOMS AS THE CARGO INFORMATION (OCEAN (MASTER) B/L) WAS FILED AFTER THE FILING DEADLINE.
 2

船卸許可申請情報

許可申請番号	19105527920	申請者	1ASB0
申請年月日	2014/01/29	審査終了年月日	/ /
許可年月日	/ /	要再申請識別	<input type="checkbox"/>
申請撤回年月日	/ /		
入港(予定)日時	2014/02/02 - 10:00	船卸終了日時	2014/02/02 - 12:00
船卸開始日時	2014/02/02 - 10:00		
通知先	1 2		

■ 出港前報告照会(IAR) 照会結果画面(上段)

共通部 線返部

B/L番号 SAKA1234567890A7
 次日/L番号* 次マスターB/L照会識別

更新日時	更新業務	更新利用者	更新日時	更新業務	更新利用者
2014/01/29 - 17:32	DNC	1ASB0	/ / - :		
2014/01/29 - 09:38	CDN01	0A5AS	/ / - :		
2014/01/28 - 17:35	CMF02	1ASB0	/ / - :		
2014/01/28 - 17:38	CMR	1ASB0	/ / - :		

出港前報告情報
 出港前報告者 1ASB0 - FUNAGASHIHA-B0 (TEST)
 出港前報告SP -
 船舶 JNACI502 - NACCSMARU 船舶国籍 PA
 航海番号 0004W 船会社 SAKA
 出港前報告日時 2014/01/28 - 17:30 貨物識別 0 貨物差異 事前通知 SPD 関連B/L事前通知
 マスターB/L番号 1 1ASB7 2 1ADB0 3 1ANB0 マスター識別 ハウスB/L報告完了
 出港予定日時 2014/01/02 - 18:00 グリニッジ標準時差分 (予定) +0800 緩和措置対象地域 (予定)

船積港 CNCVN - CHIVAN
 船卸港 JPTYO - 入港予定日 2014/02/13 C Y 1ACB0
 仕出港 CNCVN - CHIVAN
 荷渡地 JPTYO - TOKYO - TOKYO
 最終仕向地 JPYOK - YOKOHAMA - KANAGAWA

荷送人
 名称 SHIPPER
 住所 ST1, ST2, CITY
 住所 St.1
 St.2
 City
 Country-sub
 Postcode Country CN 電話番号 123456790

出港前報告情報DBに登録されている更新業務履歴を出力

出港報告業務等における概要情報を出力

リスク分析結果事前通知コードを出力
 ※別頁参照
 ⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知

貨物差異識別:
 ハウスB/L以外の場合は、出港前報告情報DBに登録されている貨物差異識別を出力
 * :AMR業務でマスターB/Lとして登録されていないが、関連付けされているハウスB/Lが存在する場合

貨物識別:
 出港前報告情報DBに登録されている貨物識別を出力
 M:マスターB/Lまたは 関連付けされているハウスB/Lが存在する
 H:ハウスB/L
 O:上記以外のB/L

ハウスB/Lを照会する場合、荷送受人・運賃・整理番号等の項目に対する照会制限がある ※特記事項(1)参照

■ 出港前報告照会(IAR) 照会結果画面(中段)

品目番号	840991		
記号番号	C/NO. 1/1		
個数	7 - CS	総重量	1000.000 - KGM
ネット重量	800.000 - KGM	容積	10.000 - MTQ
原産地	CN	危険貨物	<input type="checkbox"/>
		IMDG	<input type="checkbox"/>
		UN No.	<input type="checkbox"/>
海上運賃	800 - USD	価格	-
包括保税運送承認番号			
仮陸揚識別	仮陸揚事由	仮陸揚期間	
運送予定期間	/ / から	/ /	まで
到着地	-		
他法令	1	2	3 4 5
記事	CHIIKI SERVICE DEPT. YKO		
社内整理番号	YK0001		
出港日時情報			
出港日時報告者	1ASB0 - FUNAGASHIHA-B0 (TEST)		
出港日時報告SP	-		
出港日時	2014/01/02 - 10:00	グリニッジ標準時差分	+0000
		緩和措置対象地域	<input type="checkbox"/>
不一致情報			
ハウス未登録	<input type="checkbox"/>	マスター未登録	<input type="checkbox"/>
船舶情報不一致	<input type="checkbox"/>	報告期限超過	T
リスク分析結果事前通知情報			
事前通知	SPD		
事前通知件名	*TEST*REQUIRE THE APPLICATION FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION <AMR IS OVERDUE>		
通知(指示)内容	1 THE FILER IS REQUIRED TO APPLY FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION TO JAPAN CUSTOMS AS THE CARGO INFORMATION (OCEAN (MASTER) B/L) WAS FILED AFTER THE FILING DEADLINE.		
	2		

ハウスB/Lを照会する場合、荷送受人・運賃・整理番号等の項目に対する照会制限がある ※特記事項(1)参照

出港日時報告(ATD)業務で入力された内容を出力

■ 出港前報告照会(IAR) 照会結果画面(下段)

ハウスB/L以外の場合、出港前報告情報DBに登録されているハウスB/L、マスターB/Lが未登録の旨を出力

ハウスB/L以外の場合、出港前報告情報DBに登録されている船舶情報不一致の旨を出力S:マスターB/LとハウスB/Lの船舶情報が異なる

出港前報告情報DBに登録されている報告期限超過の旨を出力

出港日時報告者 TASBO - FUNAGASHIHA-B00(TEST)
 出港日時報告SP -
 出港日時 2014/01/02 - 10:00 グリニッジ標準時差分 +0900 緩和措置対象地域

不一致情報

ハウス未登録
 マスター未登録
 船舶情報不一致
 報告期限超過 T

リスク分析結果事前通知情報

事前通知 SPD

事前通知件名 *TEST*REQUIRE THE APPLICATION FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION <AMR IS OVERDUE>

通知(指示)内容

1 THE FILER IS REQUIRED TO APPLY FOR CARGO DISCHARGE PERMISSION TO JAPAN CUSTOMS AS THE CARGO INFORMATION (OCEAN (MASTER) B/L) WAS FILED AFTER THE FILING DEADLINE.

2

3

船卸許可申請情報

許可申請番号 19105527920 申請者 TASBO

申請年月日 2014/01/29 審査終了年月日 / /

許可年月日 / / 要再申請識別

申請撤回年月日 / /

入港(予定)日時 2014/02/02 - 10:00 船卸終了日時 2014/02/02 - 12:00

船卸開始日時 2014/02/02 - 10:00

通知先 1 2

不一致情報に係る情報を出力

リスク分析結果の事前通知コード、通知(指示)内容などを出力
 ※別頁参照
 ⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

ハウスB/L以外の場合、出港前報告情報DBに登録されている船卸許可申請(DNC)業務に係る情報を出力

要再申請識別(船卸許可申請): 税関により要再申請の旨が登録された場合に、「*」:要再申請を出力

■ 出港前報告照会(IAR) 照会結果画面(繰返部)

共通部		繰返部	
1			
コンテナ番号	HMC 710		
シール番号	1 121779	2	3
	4	5	6
空/実識別	5	サイズ 42	タイプ GP
荷渡形態	51	所有形態 2	バン形態 1
		条約識別 1	対象外識別
2			
コンテナ番号			
シール番号	1	2	3
	4	5	6
空/実識別		サイズ	タイプ
荷渡形態		所有形態	バン形態
			条約識別
			対象外識別
3			
コンテナ番号			
シール番号	1	2	3
	4	5	6
空/実識別		サイズ	タイプ
荷渡形態		所有形態	バン形態
			条約識別
			対象外識別
4			
コンテナ番号			
シール番号	1	2	3
	4	5	6
空/実識別		サイズ	タイプ
荷渡形態		所有形態	バン形態
			条約識別
			対象外識別
5			
コンテナ番号			
シール番号	1	2	3
	4	5	6
空/実識別		サイズ	タイプ
荷渡形態		所有形態	バン形態
			条約識別
			対象外識別
6			
コンテナ番号			
シール番号	1	2	3
	4	5	6

出港前報告情報DBに登録されている
コンテナ情報を出力

ハウスB/L以外の場合は、出港前報告情報DBに登録されているバンニング形態コード、コンテナ条約適用識別、卸コンテナ自動抽出対象外識別を出力

バンニング形態コード
1: Carrier loads
4: Shipper loads
16: Consignee loads

コンテナ条約適用識別
1: コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第8条(国産コンテナ等の特例)に該当しないコンテナの場合
2: コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第8条(国産コンテナ等の特例)に該当するコンテナの場合
3: コンテナ条約適用外のコンテナの場合
卸コンテナ自動抽出対象外識別
A: 「船卸確認登録(一括)(PKI)」業務で自動抽出しない旨を登録する場合

■ 出港前報告一覧照会(IML)

- 本船利用船会社単位(共同運航の場合は、各本船利用船会社の自社単位)又はマスターB/L単位に、出港前報告情報を照会する業務。また、船積港毎の出港日時^の照会も本業務で行う。

- 出港前報告業務等(AMR,CMR,AHR,CHR)で登録した情報に基づき、本船利用船会社単位(共同運航の場合は、各本船利用船会社の自社単位)またはマスターB/L^{*1}単位に出港前報告情報の船舶情報^{*2}、B/L等の情報を一覧照会する。

- (*1)B/Lの種類は以下のとおりとする。
「オーシャン(マスター)B/L」、「ハウスB/L」、「マスターB/L」

- (*2)船舶情報とは、以下の7項目を指す。

- | | | |
|---------|--------|---------|
| ①船舶コード | ②航海番号 | ③船会社コード |
| ④船積港コード | ⑤船積港枝番 | |
| ⑥船卸港コード | ⑦船卸港枝番 | |

- (*3)リスク分析結果の事前通知とは、次の4つのコードの通知を指す。

- | | | | |
|------|------|------|------|
| ①HLD | ②DNL | ③DNU | ④SPD |
|------|------|------|------|

(※別頁参照 ⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知)

照会者	<p>・NACCS利用者としてシステムに登録された利用者※ (※通知欄への指定や受委託登録関係による制限なし)</p> <p>税関、船会社、船舶代理店、NVOCC</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力された照会区分が「D」以外の場合は、照会対象B/Lが1件以上存在すること。 入力された照会区分が「D」の場合は、入力された船舶情報*²に対してAMR業務等またはAHR業務等による出港前報告が行われていること。
照会区分	<p>A: 概要情報照会 オーシャン(マスター)B/L及びハウスB/Lを一覧で照会する。</p> <p>B: 不一致情報照会 AMR業務等、AHR業務等または「出港日時報告(ATD)」業務の出港前報告情報不一致判定(報告期限超過判定、ハウスB/L未登録判定、マスターB/L未登録判定、船舶情報不一致判定)において、不一致となったB/Lを一覧で照会する。</p> <p>C: リスク分析結果事前通知情報照会 「出港前報告事前通知(CDN01)」業務によりB/Lにリスク分析結果の事前通知*³が登録されているB/Lを一覧で照会する。(※別頁参照 ⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知)</p> <p>D: 出港日時報告状況一覧照会 船積港毎の出港日時報告状況を一覧で照会する。</p> <p>E: 概要情報照会(ハウスB/L) AHR業務等で登録したハウスB/LをマスターB/L単位に照会する。</p> <p>F: 不一致情報照会(ハウスB/L) ATD業務の不一致判定(報告期限超過判定)において、不一致となったハウスB/LをマスターB/L単位に照会する。</p> <p>G: リスク分析結果事前通知情報照会(ハウスB/L) CDN01業務によりB/Lにリスク分析結果の事前通知が登録されているハウスB/LをマスターB/L単位に照会する。</p> <p>H: 概要情報照会(オーシャン(マスター)B/L) オーシャン(マスター)B/Lを一覧で照会する。</p>
特記事項	<p>(1)抽出対象となるB/Lについて</p> <p>照会区分「A」、「B」及び「C」で抽出されるハウスB/Lについては、「入力された船舶情報*²とシステムに登録されている船舶情報*²が同一のハウスB/L」ではない。</p> <p>そのため、船舶情報不一致となった場合は、「ハウスB/Lに登録されている船舶情報*²」ではなく、「マスターB/Lに登録されている船舶情報*²」にて照会する必要があるため、注意すること。</p>

- 本船利用船会社単位(共同運航の場合は、各本船利用船会社の自社単位)またはマスターB/L単位に出港前報告情報の船舶情報、B/L等の情報を一覧照会する。

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分*

船舶

航海番号

船会社

船積港

船卸港

マスターB/L番号

出港前報告一覧照会 情報

照会区分	船舶	航海番号	船会社	船積港	船卸港
	B/L番号	貨物識別	貨物差異	マスターB/L番号	
	001	M			
	002	H			
	003	O			
	004				
	005				

貨物識別:

M マスターB/Lである場合又は関連付けされているハウスB/Lが存在する場合。

H ハウスB/Lである場合。

O 上記以外のB/Lの場合。

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信する。

- ・ 区分:A,B,C,D,Hで照会の場合:
船舶、航海番号、船会社コード必須
- ・ 区分:E,F,Gで照会の場合:
マスターB/L番号必須

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

照会区分:

A: 概要情報照会

B: 不一致情報照会

C: リスク分析結果事前通知情報照会

D: 出港日時報告状況一覧照会

E: 概要情報照会(ハウスB/L)

F: 不一致情報照会(ハウスB/L)

G: リスク分析結果事前通知情報照会(ハウスB/L)

H: 概要情報照会(オーシャン(マスター)B/L)

■ 例)照会区分 A:概要情報照会

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分米 A

船舶 JNACI502

航海番号 0005W

船会社 SAKA

船積港 -

船卸港 -

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:A,B,C,D,Hで照会の場合は船舶、航海番号、船会社コードを必須入力)

船積港: 船積港単位で照会する場合に入力
船卸港: 船卸港単位で照会する場合に入力
※ 入力なき場合は本船利用船会社単位

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分	A	船舶	JNACI502	航海番号	0005W	船会社	SAKA	船積港	-	船卸港	-			
B/L番号	貨物識別	貨物差異	マスターB/L番号	出港前報告済	出港日時	ハウス	マスター	船舶情報	報告期限	事前	関連	船卸許可	変更	変更前後
				報告済		未登録	未登録	不一致	超過	通知	事前通知	申請中	種別	識別
001	SAKA0003	M				Y	Y	H					T	DNU
002	SAKA0004	M											T	DNU
004	SAKA0005	M											T	*
005	NAK1SAKA000501	H											T	
011	SAKA0006	M				Y	Y	*					T	DNU *
012	NAK1SAKA000601	H				Y	Y						T	DNU *
014	SAKA0007	M				Y	Y						S	T HLD
015	NAK1SAKA000701	H				Y								

出力例: 照会区分「A」の場合
出港前報告一覧照会情報(SAS126)

ハウスB/L未登録

報告期限超過

リスク分析結果通知

マスターB/L未登録

貨物差異識別

例) AMR等でマスターB/Lとして登録されていないにもかかわらず、AHR等で関連付けされているハウスB/Lが存在する場合。

船舶情報不一致

■ 例)照会区分 B:不一致情報照会

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分米 B

船舶 JNACI502

航海番号 0005W

船会社 SAKA

船積港 -

船卸港 -

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:A,B,C,D,Hで照会の場合は船舶、航海番号、船会社コードを必須入力)

船積港: 船積港単位で照会する場合に入力
船卸港: 船卸港単位で照会する場合に入力

※ 入力なき場合は本船利用船会社単位

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出力例: 照会区分「B」の場合
出港前報告一覧照会情報(SAS126)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分	船舶	航海番号	船会社	船積港	船卸港	出港前報告済	出港日時	報告済	報告済	貨物差異	マスター	船舶情報	報告期限	事前	関連	船卸許可	変更	変更前後			
B	JNACI502	0005W	SAKA	-	-					未登録	未登録	不一致	超過		通知	事前通知	申請中				
001	SAKA0003					M				H										DNU	
例) AMR等でマスタ識別「M」が指定されたが、AHR等によるハウスB/L情報が登録されていない																					
003	NAK1SAKA0001					H															
例) AHR等でハウスB/L情報が登録されたが、AMR等に当該マスタB/L情報が登録されていない																					
004	SAKA0005					M															
例) AMR等でマスタB/L情報、AHR等でハウスB/L情報が登録されたが、船舶情報が一致していない																					
005	NAK1SAKA000501					H															
006	NAK1SAKA000502					H															
008	SAKA0007					M															
009	NAK1SAKA000702					H															
010	NAK1SAKA000703					H															

例) AMR等でマスタB/L情報、AHR等でハウスB/L情報が登録されたが、船舶情報が一致していない

■ 例) 照会区分 C: リスク分析結果事前通知情報照会

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分*

船舶

航海番号

船会社

船積港

船卸港

マスターB/L番号

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 C 船舶 JNACI502 航海番号 0005W 船会社 SAKA 船積港 - 船卸港 -

1 / 7

出港前報告済	出港日時	ハウス	マスター	船舶情報	報告期限	事前通知	既通知	既通知	船卸許可申請中	変更種別	変更前後
001	SAKA0002	M					T	SPD			
002	SAKA0003	M					T	DNU			
003	SAKA0004	M					T	DNU			
004	SAKA0006	M					T	DNU	*		
005	NAKI SAKA000601	H					T	DNU	*		
006	SAKA0007	M					T	HLD			
007		Y	Y								
008											
009											
010											
011											

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:A,B,C,D,Hで照会の場合は船舶、航海番号、船会社コードを必須入力)

船積港: 船積港単位で照会する場合に入力
船卸港: 船卸港単位で照会する場合に入力
※ 入力なき場合は本船利用船会社単位

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

船舶情報不一致通知

リスク分析結果事前通知コードを出力
※別頁参照
⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

出力例: 照会区分「C」の場合
出港前報告一覧照会情報(SAS126)

■ 例) 照会区分 D: 出港日時報告状況一覧照会

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分※

船舶

航海番号

船会社

船積港

船卸港

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:A,B,C,D,Hで照会の場合は船舶、航海番号、船会社コードを必須入力)

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 D 船舶 JNAC1502 航海番号 0804W 船会社 SAKA

1 / 2

船積港	出港日時	グリニッジ標準時差分	緩和対象	船積港	出港日時	グリニッジ標準時差分	緩和対象
001 CNCWN	- 2014/01/02 - 10:00	+0800	<input type="checkbox"/>	002 CNSHA	- 2014/01/26 - 10:00	+0800	<input checked="" type="checkbox"/> Y
003 CNXMN	- 2014/02/03 - 10:00	+0800	<input type="checkbox"/>	004 TWKEL	- 2014/01/04 - 10:00	+0800	<input type="checkbox"/>
005	- // - :		<input type="checkbox"/>	006	- // - :		<input type="checkbox"/>
007	- // - :		<input type="checkbox"/>	008	- // - :		<input type="checkbox"/>
009	- // - :		<input type="checkbox"/>	010	- // - :		<input type="checkbox"/>
011	- // - :		<input type="checkbox"/>	012	- // - :		<input type="checkbox"/>
013	- // - :		<input type="checkbox"/>	014	- // - :		<input type="checkbox"/>
015	- // - :		<input type="checkbox"/>	016	- // - :		<input type="checkbox"/>
017	- // - :		<input type="checkbox"/>	018	- // - :		<input type="checkbox"/>
019	- // - :		<input type="checkbox"/>	020	- // - :		<input type="checkbox"/>
035	- // - :		<input type="checkbox"/>	036	- // - :		<input type="checkbox"/>
037	- // - :		<input type="checkbox"/>	038	- // - :		<input type="checkbox"/>
039	- // - :		<input type="checkbox"/>	040	- // - :		<input type="checkbox"/>
041	- // - :		<input type="checkbox"/>	042	- // - :		<input type="checkbox"/>
043	- // - :		<input type="checkbox"/>	044	- // - :		<input type="checkbox"/>
045	- // - :		<input type="checkbox"/>	046	- // - :		<input type="checkbox"/>
047	- // - :		<input type="checkbox"/>	048	- // - :		<input type="checkbox"/>
				050	- // - :		<input type="checkbox"/>

Y: 法令に基づき緩和措置が適用される近海航路として登録されている場合

出力例: 照会区分「D」の場合
出港日時報告状況一覧情報(SAS127)

■ 例)照会区分 H:概要情報照会(オーシャン(マスター)B/L)

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分※

船舶

航海番号

船会社

船積港

船卸港

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:A,B,C,D,Hで照会の場合は船舶、航海番号、船会社コードを必須入力)

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 船舶 航海番号 船会社 船積港 船卸港 B/L総件数

1 / 7

B/L番号	貨物識別		貨物差異		船舶情報 不一致	報告期限 超過	事前 通知	関連 事前通知	船卸許可 申請中	変更 種別	変更前後 識別
	出港前 報告済	出港日時 報告済	ハウス 未登録								
001 SAKA003	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
002	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
003	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
004	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
010	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
011	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
012	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
013	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
014	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
015	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

報告期限超過

出力例: 照会区分「H」の場合
出港前報告(オーシャン(マスター)B/L)
一覧照会情報(SAS147)

■ 例) 照会区分 E: 概要情報照会(ハウスB/L)

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分* E

船舶

航海番号

船会社

船積港

船卸港

マスターB/L番号 SAKA0005

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:E,F,G はマスターB/L番号の入力必須)

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 E マスターB/L番号 SAKA0005

船舶 JNACI502 航海番号 0805W 船会社 SAKA 船積港 USLAX - 船卸港 JPTYO -

マスター未登録 M 船舶情報不一致 報告期限超過(マスター) **事前通知**

1 / 4

ハウスB/L番号	出港日時 報告済	報告期限 超過	事前通知 (ハウス)	変更 種別	変更前後 識別
001	NAK1SAKA000501	Y	T	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
002	NAK1SAKA000502	Y	T	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
003	NAK1SAKA000503	Y	T	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
004				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
005				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
006				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
007				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
008				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
009				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
010				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
017				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
018				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
019				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
020				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**出力例: 照会区分「E,F,G」の場合
出港前報告(ハウスB/L)一覧照会
情報(SAS128)**

ハウスB/L番号に対する、出港日時
報告済識別、報告期限超過の旨、リス
ク分析結果の事前通知コードをそれぞ
れ出力。

マスタB/L番号に対するリスク分析結
果の事前通知コードを出力
※別頁参照
⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知

- 例)照会区分 F:不一致情報照会(ハウスB/L)
 - ATD業務の不一致判定(報告期限超過判定)において、不一致となったハウスB/Lを照会する。

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分※

船舶

航海番号

船会社

船積港 -

船卸港 -

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:E,F,GはマスターB/L番号の入力必須)

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 マスターB/L番号

船舶 航海番号 船会社 船積港 - 船卸港 -

マスター未登録 船舶情報不一致 報告期限超過(マスター)

1 / 4

ハウスB/L番号	出港日時 報告済	報告期限 超過	事前通知 (ハウス)	変更 種別	変更前後 識別
001	NAK1SAKA0001	Y	T		
002					
003					
004					
005					
006					
007					
008					
009					
010					
016					
017					

出力例: 照会区分「E,F,G」の場合
出港前報告(ハウスB/L)一覧照会
情報(SAS128)

不一致識別(報告期限超過):
ハウスB/L番号に対し、出港前報告
情報DBに登録されている報告期限超
過の旨を出力。
※別頁参照
⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知

マスターB/L番号に対するリスク分析結
果の事前通知コードを出力
※別頁参照
⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知

- 例) 照会区分 G: リスク分析結果事前通知情報照会(ハウスB/L)
 - リスク分析結果の事前通知が登録されているハウスB/LをマスターB/L単位に照会する。

IML(出港前報告一覧照会)

照会区分*

船舶

航海番号

船会社

船積港 -

船卸港 -

マスターB/L番号

照会したい照会区分を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信
(区分:E,F,GはマスターB/L番号の入力必須)

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
出港前報告情報 登録後
(B/Lに対してAMR業務等またはAHR業務実施済)

出港前報告一覧照会 情報

照会区分 マスターB/L番号

船舶 航海番号 船会社 船積港 - 船卸港 -

マスター未登録 船舶情報不一致 報告期限超過(マスター) **事前通知**

1 / 4

ハウスB/L番号	出港日時 報告済	報告期限 超過	事前通知 (ハウス)	変更 種別	変更前後 識別
001	<input type="text" value="NAK1SAKA000601"/>	<input type="text" value="Y"/>	<input type="text" value="T"/>	<input type="text" value="DNU"/>	<input type="checkbox"/>
002	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
003	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
004	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
005	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
006	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
007	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
008	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
009	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
010	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
016	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
017	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

出力例: 照会区分「E,F,G」の場合
出港前報告(ハウスB/L)一覧照会
情報(SAS128)

事前通知コード(ハウスB/L):
ハウスB/L番号に対し、出港前報告
情報DBに登録されているリスク分析
結果の事前通知コードを出力。
※別頁参照
⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

マスタB/L番号に対するリスク分析結
果の事前通知コードを出力
※別頁参照
⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

■ 申請者情報照会 (IRI)

- NACCSシステムとの接続を認められたサービスプロバイダーを経由して出港前報告を行う場合に使用する申請者IDの申請者情報を照会する業務。
- 出港前報告を行うために取得した申請者IDについて、申請者ID発給サーバで発給され、NACCSに組み込まれた申請者情報を照会する。

- 出港前報告を行うために取得した申請者IDについて、申請者ID発給サーバで発給され、NACCSに組み込まれた申請者情報を照会する。

IRI(申請者情報照会)

申請者ID (Reporter ID)

照会する申請者IDを必須入力して送信する。

利用可能者:

税関、船会社、船舶代理店、NVOCC
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:

申請者ID発給サーバに登録された申請者情報については、NACCSに組み込まれるまでは、本業務で照会することができない。また、申請者ID発給サーバで削除申請された申請者情報については、NACCSに削除が反映されるまで、本業務で照会することが可能である。

申請者情報照会(民間用)情報

申請者ID (Reporter ID) JJ123
申請者名 (Company Name) ABC CORPORATION
HPアドレス (Website) http://www.aabbcc.com
業種名 (Type of industry) NVOCC
ハウスB/L用キャリアコード (Carrier code for house B/L) J012

業種名

業種名を英語で出力
Shipping Company: 船会社
NVOCC: NVOCC
Shipping Agent: 船舶代理店

ハウスB/L用キャリアコード

「申請者ID発給システム」における
払出申し出により払い出され、ハ
ウスB/L用キャリアコードを所有
する申請者の場合に出力

■ 積荷目録状況照会(IMI)

- 本船単位(船舶コード、船卸港、船卸港枝番単位)で、積荷目録のB/L情報、提出状況、船卸状況、コンテナ情報、仮陸揚届受理番号等の情報を照会する。
- 照会区分「R」: B/L番号一覧(事前通知)照会では、当該本船に係るリスク分析結果の事前通知*1が登録されているB/L番号の一覧を照会することが可能。

(*1)リスク分析結果の事前通知とは、次の4つのコードの通知を指す。

①HLD ②DNL ③DNU ④SPD

(※別頁参照 ⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知)

照会者	<ul style="list-style-type: none">・NACCS利用者としてシステムに登録された利用者 <p>税関、船会社、船舶代理店、CY</p> <ul style="list-style-type: none">・照会者が船会社の場合は、「積荷目録情報登録(MFR)」業務を行った利用者と同一であるか、MFR業務で登録された船会社と同一であること。・照会者が船舶代理店の場合は、MFR業務を行った利用者と同一であるか、入力された船卸港において本船利用船会社との受委託関係がシステムに登録されていること。・照会者がCYの場合は、MFR業務で指定された船卸しをするCYと同一であること。
-----	--

照会区分	<p>A: 概要照会 積荷目録の船会社単位の提出状況及び船卸状況、B/L件数及びコンテナ本数等を照会する。また、CY単位の船卸状況、B/L件数及びコンテナ本数等も照会する。</p> <p>B: B/L番号一覧照会 当該本船に係るB/L番号の一覧を照会する。</p> <p>C: コンテナ番号一覧照会 当該本船に係るコンテナ番号の一覧を照会出力する。</p> <p>D: 積荷目録情報照会 本船に係る積荷目録情報を継続照会にて全情報を出力する。</p> <p>E: 未船卸コンテナ一覧照会 船卸されていないコンテナ番号の一覧を照会する。</p> <p>F: B/L照会 指定されたB/L番号に対する積荷目録情報を照会する。</p> <p>G: B/L主要項目一覧照会 当該本船に係るB/L番号に対する積荷目録情報の主要項目を照会する。</p> <p>H: コンテナ主要項目一覧照会 当該本船に係るコンテナ番号に対する積荷目録情報の主要項目を照会する。</p> <p>K: B/L番号一覧(仮陸揚)照会 当該本船に係る仮陸揚であるB/L番号の一覧を照会する。</p> <p>T: B/L番号一覧(包括保税運送)照会 当該本船に係る包括保税運送承認番号登録済のB/L番号の一覧を照会する。</p> <p>R: B/L番号一覧(事前通知)照会 当該本船に係るリスク分析結果の事前通知*1が登録されているB/L番号の一覧を照会する。 (*1)リスク分析結果の事前通知: ①HLD, ②DNL, ③DNU, ④SPD の4つ (※別頁参照 ⇒ 参考:リスク分析結果の事前通知)</p> <p>S: B/L番号一覧(出港前報告不一致)照会 当該本船に係る出港前報告不一致(出港前報告未済、出港日時報告未済)が登録されているB/L番号の一覧を照会する。</p>
特記事項	<p>照会可能なタイミング:</p> <p>本業務では、入力された船舶コード+船卸港コード+船卸港枝番に対する積荷目録管理DBが存在することが必須条件となるため、出港前報告業務のみ実施の状態では照会できず、入港前報告における積荷目録情報の登録後に照会する必要があるため、注意すること。</p>

- 本船単位に、当該本船に係る包括保税運送承認番号登録済のB/L番号の一覧を照会する。

IMI(積荷目録状況照会)

照会区分*

船舶*

船卸港*

船会社

CY

B/L番号

積荷目録状況照会情報(例- A:概要照会)

照会区分 船舶

船卸港 航海番号 入港年月日 状況表示

	船会社	提出済	登録者	提出者	B/L件数	コンテナ本数	空コンテナ本数
1	SAKA	<input type="checkbox"/>	IASB0	<input type="text"/>	5	6	0
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
6	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
7	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
8	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
9	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
10	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
11	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
12	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

出力例: 照会区分「A」の場合
積荷目録状況照会情報(概要照会)
(SAS0840)

	CY	船卸済	B/L件数	コンテナ本数	空コンテナ本数
1	1ACB0	<input type="checkbox"/>	5	6	0
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

照会したい照会区分、船舶コード、船卸港を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信

利用可能者:

税関、船会社、船舶代理店、CY
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:

B/L番号一覧(包括保税運送)照会の場合は、MFR業務等において包括保税運送承認番号が登録されていること。

- 本船単位に積荷目録のB/L件数、コンテナ本数、提出状況、船卸状況、B/L番号やコンテナ番号の一覧等の情報を照会する。

IMI(積荷目録状況照会)

照会区分*

船舶*

船卸港*

船会社

CY

B/L番号

● 船会社コード

● CYコード:
CYの利用者コード

照会区分 B 船舶 JNAC1502 - NACCSMARU

船卸 JPTYO 船会社 SAKA 積荷目録情報登録者 TASB0 航海番号 0005W

入港年月日 2017/12/01 積荷目録提出済 Y B/L件数 2

積荷目録状況照会情報(例 - B:B/L一覧照会)

B/L番号	CY	仮陸揚	船卸済	コンテナ本数	申告状況	出港前報告未済	出港日時報告未済
SAKA0001	1ACB0			1			
SAKA0002	1ACB0			1			

出力例: 照会区分「B」の場合
積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧) (SAS085)

積荷目録状況照会情報(例- C: 積荷目録情報照会)

照会区分 C 船舶 JNAC1502 - NACCSMARU

船卸港 JPTYO 船会社 SAKA 積荷目録情報登録者 1ASB0 航海番号 0005W

入港年月日 2014/02/20 積荷目録提出済 コンテナ本数 7

コンテナ番号	空/実	CY	仮陸揚	状況	コンテナ番号	空/実	CY	仮陸揚	状況
1 CONT0007	5	1ACB0	28	<input type="checkbox"/>	2 SAKA000101	5	1ACB0	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
3 SAKA000201	5	1ACB0		<input type="checkbox"/>					
5 SAKA000301	5	1ACB0		<input type="checkbox"/>					
7 SAKA000601	5	1ACB0		<input type="checkbox"/>					

出力例: 照会区分「C」の場合
積荷目録状況照会情報(コンテナ番号一覧) (SAS0860)

照会したい照会区分、船舶コード、船卸港を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、CY
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
入力された船舶コード+船卸港コード+船卸港枝番に対する積荷目録管理DBが存在すること。

- 本船単位に、当該本船に係るリスク分析結果の事前通知(HLF, DNL, DNU, SPD)が登録されているB/L番号の一覧を照会する。

IMI(積荷目録状況照会)

照会区分* R

船舶* JNACI502

船舶港* JPTYO -

船会社 SAKA

CY

B/L番号

積荷目録状況照会情報(例- R: B/L番号一覧(事前通知))

照会区分 R 船舶 JNACI502 - NACCSMARU

船舶港 JPTYO - 船会社 SAKA 積荷目録情報登録者 1ASB0 航海番号 0805W 入港年月日 2017/12/01

1 / 4

B/L番号	出港前 報告未済	出港日時 報告未済	事前通知	事前通知識別 (ハウス)	船卸許可 申請中
001			SPD		
002			DNU		
003					
004				*	
005					
006					
007					
008					
009					
010					
011					
012					
017					
018					
019					

出力例: 照会区分「R」の場合
積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧
照会(事前通知))(SAS1330)

事前通知コード:

リスク分析結果の事前通知コード※として「SPD」通知を受けている積荷は、税関から船卸許可を受けない限り、船卸しすることができません。

※別頁参照

⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

関連ハウスB/L事前通知識別:

関連付けされているハウスB/Lにリスク分析結果の事前通知コードが登録されている場合、「*」を出力。

船会社コード:
照会区分が「K」、「T」、「R」または「S」の場合は、必須入力。
ただし、照会者が船会社の場合は省略可(入力する場合は自社の船会社コードであること。)

照会したい照会区分、船舶コード、船舶卸港を必須入力の上、照会にあわせ必要な項目を入力して送信

利用可能者:
税関、船会社、船舶代理店、CY
(※詳細条件は前項)
システムに登録されている利用者であること

照会可能タイミング:
B/L番号一覧(事前通知)照会の場合は、事前通知が登録されていること。

■ 貨物情報照会(ICG)

- 個数、重量、品名等の貨物情報や通関状況及び保税地域等への搬出入状況を貨物管理番号*1単位に照会する。
(*1)貨物管理番号とは、B/L番号(CT-B/L番号を含む。)または輸出管理番号のことをいう。
- 指定情報コードを入力することにより当該貨物の指定された詳細情報を照会することができる。
- 指定情報「AMR」では、出港前報告に係る情報を照会可能。

ICG(貨物情報照会)

貨物管理番号* SAKAI234567890A7

指定情報 TTL ←

(指定情報)	SMR: 概要情報 TTL: 全体情報 CON: 貨物状況情報 SHP: 荷送受人情報 ENT: 搬入予定情報 BND, XXXXX : 入出庫管理情報 TRN: 搬出入情報 DIT: 輸出入申告関連情報 OLT: 保税運送関連情報 DCL: 輸出入許可情報	PRM: 保税運送申告等税関手続情報 VAN: コンテナ貨物情報 DPR: 船積情報 RSH: 積戻し貨物到着時情報 ARR: 船卸情報 DMG: 事故情報 HAN: 搬入時申告情報 FTM: フリータイム情報 RPK: 船卸状況情報 ACT: 請求情報 AMR: 出港前報告情報	<div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 指定情報欄にコードを入力することにより、詳細情報を照会可能。 ※入力がない場合、概要(TTL)情報が照会される。 </div> <div style="border: 1px solid black; background-color: lightblue; padding: 5px;"> 利用可能者: 税関、船会社、船舶代理店、CY、保税蔵置場、通関業、海貨業、NVOCC、輸出入者 ・システムに登録されている利用者であること ・入力者別の照会可能条件、照会可能な情報等については業務仕様書の概要「7. 特記事項」ほかを参照 </div>
--------	---	--	--

■ ICG 貨物情報照会 結果(TTL:全体情報上段)

(全体情報)

貨物管理番号

次貨物管理番号

指定情報 TTL

次指定情報

最新更新日時	最新更新業務	最新更新利用者	最新更新日時	最新更新業務
2014/01/29 - 09:38:38	CDN01	0A5AS	/ / - : :	
2014/01/28 - 17:22:49	DMF	1ASB0	/ / - : :	
2014/01/28 - 17:21:06	MFI		/ / - : :	
/ / - : :			/ / - : :	
/ / - : :			/ / - : :	

貨物状況 RS2 荷渡可能表示 貨物種別 23

積戻し貨物表示 積戻し輸出管理番号

混載表示 混載親日/L番号

仕分仕合表示 仕分親貨物管理番号

荷受形態 荷渡形態 運送形態 C 搬入種別 通関種別 事故確認表示

記事

品名 代表品目

記号番号

総個数 総重量 ネット重量 総容積

原産地 最終仕向地

貨物情報登録者 船会社 船舶代理店 通関業

危険貨物 ブッキング番号 社内整理番号

船舶 航海番号

入港日 船卸港 船卸場所

出港予定日 船積港 船積場所

照会貨物にかかる処理状況が時系列で表示されます。

- ・最新更新業務: 業務コードを表示
- ・最新更新利用者: 利用者コードを表示

貨物種別を表すコードが表示されます。

22=輸出貨物(積戻し貨物を含む)
23=輸入貨物 28=仮陸揚貨物

通関種別を表すコードが表示されます。

N=一般通関 T=システム外許可済
H=本船扱い F=ふ中扱い
S=特定輸出申告、特定委託輸出申告
または特定製造貨物輸出申告

貨物状況を表すコードが表示されます。

貨物状況が複数同時に重なった場合は、以下の記述順に上位を優先して出力する

MAN: 貨物手作業移行
STP: 差止中
SSP: 訂正保留中
CHG: 航空貨物切替
END: 削除表示設定(仕分仕合済、デバンニング済等)
CCL: 船積確認済
TRN: 運送中
RS1: リスク分析結果事前通知済(ハウスB/L起因)
DNC: 船卸許可申請中
RS2: リスク分析結果事前通知済
ULP: 船卸許可済(船卸前)
M/F: 積荷目録提出済
NAM: 出港前報告未済
NTD: 出港日時報告未済
NON: 未搬入
ALT: 本船・ふ中扱い貨物で許可後変更が必要
IS: 蔵入承認済(再蔵入承認済含む。)
ISW: 蔵出輸入許可済
IST: AEO用蔵出輸入許可済
IMP: 輸入許可済(BP承認済、蔵入承認済含む。)
EXP: 輸出許可済(積戻し許可済含む。)
BND: 未許可蔵置中

■ ICG 貨物情報照会 結果(TTL:全体情報下段)

荷送人 P005A555-0000 - NACCS SYOUJI CO.,LTD.

荷受人 - - NACCS U.S.A. CO.,LTD.

着荷通知先名 (1)

着荷通知先名 (2)

蔵置場所	搬入日	蔵置個数	発送地	搬出日	搬入先	搬出区分	搬入日
-	/ /		1HB07	2012/02/20	1CB07	LE	2012/02/20
	/ /		1HB07	2012/02/20	1CB07	LE	2012/02/20
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /
	/ /			/ /			/ /

申告種別	申告番号	申告日	審査終了日	許可日
LE	13676245210	2012/02/20	2012/02/20	2012/02/20

税関手続種別 手続者 許可承認番号 申告申請日 許可承認日 到着

最新

その前

フリータイム日付 /

コンテナ数 2

コンテナ番号 状況 フリータイム

SAKA000201	G	/	SAKA000301	G	/		/		/
------------	---	---	------------	---	---	--	---	--	---

輸出入申告が行われている場合に出力
※ 照会者が照会可能である場合のみ。

コンテナ貨物の場合にコンテナの状況を表すコードが表示されます。

A=船卸前	E=バンニング済み
B=船卸済み	F=CY搬入済み
C=CY搬出済み	G=船積み処理済み
D=デバンニング済み	

■ ICG 貨物情報照会 結果 (AMR: 出港前報告情報)

- 輸入貨物の出港前報告情報を照会したい場合に指定。
- 入力されたB/Lに対して「出港前報告 (AMR)」業務または「出港前報告訂正 (CMR)」業務が行われており、MFR業務が行われていること。

(出港前報告情報)

貨物管理番号 SAKA1234567890A7 指定情報 AMR
 次貨物管理番号 次指定情報

貨物状況 RS2

船舶 JNACI502 - NACCSMARU 航海番号 0004W
 船会社 SAKA 船積港 CNCWN 入港年月日 2014/02/02

積荷目録提出済 Y

出港前報告未済に係る不一致情報を出力

不一致識別 (出港前報告未済) 不一致識別 (出港日時報告未済)

出港日時 2014/01/02 - 10:00 グリニッジ標準時差分 +0800 緩和措置対象地域

事前通知 SPD 事前通知識別 (ハウス)

変更種別 変更理由
 変更前B/L番号 1 2

貨物状況を表すコードが表示されます。
 貨物状況が複数同時に重なった場合は、以下の記述順に上位を優先して出力する

- MAN: 貨物手作業移行
- STP: 差止中
- SSP: 訂正保留中
- CHG: 航空貨物切替
- END: 削除表示設定(仕分仕合済、デバンニング済等)
- CCL: 船積確認済
- TRN: 運送中
- RS1: リスク分析結果事前通知済(ハウスB/L起因)
- DNC: 船卸許可申請中
- RS2: リスク分析結果事前通知済
- ULP: 船卸許可済(船卸前)
- M/F: 積荷目録提出済
- NAM: 出港前報告未済
- NTD: 出港日時報告未済
- NON: 未搬入
- ALT: 本船・ふ中扱い貨物で許可後変更が必要
- IS: 蔵入承認済(再蔵入承認済含む。)
- ISW: 蔵出輸入許可済
- IST: AEO用蔵出輸出入許可済
- IMP: 輸入許可済(BP承認済、蔵入承認済含む。)
- EXP: 輸出許可済(積戻し許可済含む。)
- BND: 未許可蔵置中

MFR業務等で入力された内容を出力

出港前報告未済に係る不一致情報を出力

リスク分析結果の事前通知コードを出力

※別頁参照

⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

ハウス起因のリスク分析結果の事前通知コードを出力

※別頁参照

⇒ 参考: リスク分析結果の事前通知

出港日時報告 (ATD) 業務で入力された内容を出力

出港前報告B/L関連付け(BLL)業務で入力された内容を出力

1. 出港前報告制度により報告された積荷情報のリスク分析を実施した結果、我が国のセキュリティ上、船卸一時停止等の措置が必要と判断した場合には、原則として報告から24時間以内に、次に掲げる事前通知を行う。
 なお、当該通知が行われた積荷について、追加情報の報告や情報の訂正が行われ、リスクの再評価を実施して問題が無いと判断した場合には、当該通知を解除する。

通知コード	事前通知の概要
DNL	船積24時間前までに税関へ報告される積荷情報について、税関のリスク分析の結果、我が国のセキュリティ上、ハイリスク貨物であると判断した場合、当該積荷の船積みを取り止めることができるようにするために行う事前通知
HLD	報告された積荷のリスク評価を完了するために、追加の情報又は情報の訂正を要請する必要がある場合に行う事前通知
DNU	外国貿易船が船積港を出港した後において、税関のリスク分析の結果、我が国のセキュリティ上、ハイリスク貨物であると判断した積荷について、本邦入港時に当該積荷の船卸一時停止を行う事前通知船積港出港前に「HLD」のコードの事前通知が行われた積荷について、当該事前通知が解除されることなく、当該積荷を積載した外国貿易船が船積港を出港した場合に行う事前通知コード事前通知の概要

2. 船積港出港24時間前(緩和措置対象地域の場合には出港前)までに積荷情報の報告がなされなかった場合には、税関より次に掲げる事前通知を行う。

通知コード	事前通知の概要
SPD	積荷情報の報告が行われなかった場合に行う事前通知 ※ 報告が行われなかった積荷情報の報告を行った上で、税関による船卸許可を受けなければならない。(また、罰則の適用を受ける場合がある。)
	積荷情報の報告が報告期限を遅れた場合に行う事前通知 ※ 税関による船卸許可を受けなければならない。(また、罰則の適用を受ける場合がある。)